

JBS、北海道小樽市と「デジタル人材派遣受入に関する連携協定」を締結

日本ビジネスシステムズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：牧田 幸弘、以下「JBS」）は、本日、北海道小樽市（市長：迫 俊哉、以下「小樽市」）と「デジタル人材派遣受入に関する連携協定」を締結したことをお知らせします。市職員がデジタル化を効果的・効率的に行うための支援を行い、自治体のデジタル変革実現を支援していきます。

背景および目的

自治体が最新のテクノロジーを活用して住民の利便性向上や行政サービス向上を進める動きが強く求められる中、日本においては IT 人材不足等が社会課題となっており、DX の重要性は理解されているものの取り組みない段階にとどまっているケースも多く見られます。

JBS は、皆さまが DX の効果を最大化できるようになるための組織体制づくりや、人材育成、デジタル環境の定着化などを通じて、数多くのお客さまの DX 推進をサポートしてまいりました。長年のマイクロソフトのパートナーとして、「Microsoft 365」や「Microsoft Azure」など、マイクロソフトクラウドサービスを活用したクラウドシフトを得意としており、これらの経験を自治体の DX 加速に役立てたいと考えています。

2023年6月より開始している北海道伊達市でのデジタル人材派遣の経験も活かし、市職員の皆さまと会話を重ねながら、職員の働き方改革、市民の生活環境のさらなる向上を目指し DX 推進を支援してまいります。

今後も JBS は、マイクロソフトをはじめとするパートナーとの強力な連携を通じて、技術革新がもたらす企業・社会の持続的成長に貢献できる存在を目指してまいります。

参考情報

・[地域活性化起業人制度を活用したデジタル人材の派遣業務に関する公募型プロポーザルの審査結果について | 小樽市 \(otaru.lg.jp\)](#)

・[JBS 自治体支援サービス | JBS 日本ビジネスシステムズ株式会社](#)

【日本ビジネスシステムズ株式会社（JBS）について】

■会社概要

代表者：代表取締役社長 牧田 幸弘

設立：1990年10月4日

社員数（連結）：2,509名（2024年3月31日現在）

URL：<https://www.jbs.co.jp>

■事業概要：

「優れたテクノロジーを、親しみやすく」を Mission とし、マイクロソフトをはじめとするクラウドソリューションに強みを持つ JBS は、コンサルティングからソリューション導入・運用・利活用に至る一連のご支援を通じて、お客さまのクラウド活用力向上と社会のデジタル変革に貢献します。

- 日本マイクロソフトが選出する「マイクロソフト ジャパン パートナー オブ ザ イヤー」を 2013 年より連続受賞（2023 年は Dynamics 365 Services アワードと Solution Partner Capability アワード）
- マイクロソフト Azure Expert マネージド サービス プロバイダー（MSP）認定
- マイクロソフト ソリューション パートナー認定（5 カテゴリーのバッジ保有）

※記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

※本リリースのすべての内容は、作成日時点でのものであり、予告なく変更される場合があります。また、様々な事由・背景により、一部または全部が変更、キャンセル、実現困難となる場合があります。予めご了承下さい。

■プレスリリースに関するお問い合わせ

日本ビジネスシステムズ株式会社 広報室 加藤・酒井

E-mail: CorporateCommunications@jbs.com / TEL: 03-6772-4000